

この広報紙は赤い羽根共同募金と香典返し等の寄付金で発行しています。



おおかわ

市立図書館



ふくし 広報

No. 121

令和2年8月1日

●発行者 社会福祉法人 大川市社会福祉協議会（大川市大字向島1840-2 ☎86-6556）



赤い羽根共同募金より

大川市コミュニティセンターへ
災害用簡易トイレセットを寄贈

令和2年4月1日、大川市コミュニティセンターにて災害用簡易トイレセットの贈呈式を行いました。

これは令和元年12月1日より実施しました、「赤い羽根共同募金「歳末たすけあい運動」にて多くの市民、機関団体等よりご協力いただきました温かい募金で購入したものです。

近年、毎年のように各地で災害が発生しており、いつ大川市で災害が発生してもおかしくない状況です。また、災害時に最も必要なのは水や食料よりもトイレだと言われています。災害が発生し、仮設トイレ待つていてもいつ到着するのか分かりません。

そのため、本会では市内6箇所のコミュニティセンターへ災害用簡易トイレと防災用トイレ袋(200回分)各1セットを寄贈しました。今後も、本会では災害への備えを推進していくたいと考えています。

平成31年度 主な事業報告

～皆様のご理解とご協力ありがとうございました～

高齢者福祉事業

- いきいき日帰りバスハイク事業
- ふれあい訪問活動
(要支援高齢者見守り事業)
- 「敬老の日」に係る事業助成
- 介護予防事業
(公民館等ゆうゆう会、いきいき健康相談)
- 大川市老人福祉センター事業
(市指定管理)
- 老人クラブ連合会との共催事業など



ボランティア・ 福祉教育活動事業

- ボランティア活動支援
- 福祉教育活動助成
- 福祉教育読本配布
(市内小学5年生を対象に配布)
- 福祉作文募集
(市内小学5年生を対象に募集)
- 高齢者・障がい者疑似体験
(平成31年度は木室小4年生に実施)
など

その他

- 第22回「環境・福祉・健康づくり 市民のつどい」
(大川市・大川市老人クラブ連合会共催)
- 災害ボランティアセンター設置運営訓練など

障がい児・者福祉事業

- ふれあいバスハイク
(大川市・大川市身体障害者福祉協会共催)
- 聴覚障がい者サロン支援
- 子育て応援プログラム事業
(大川市共催)

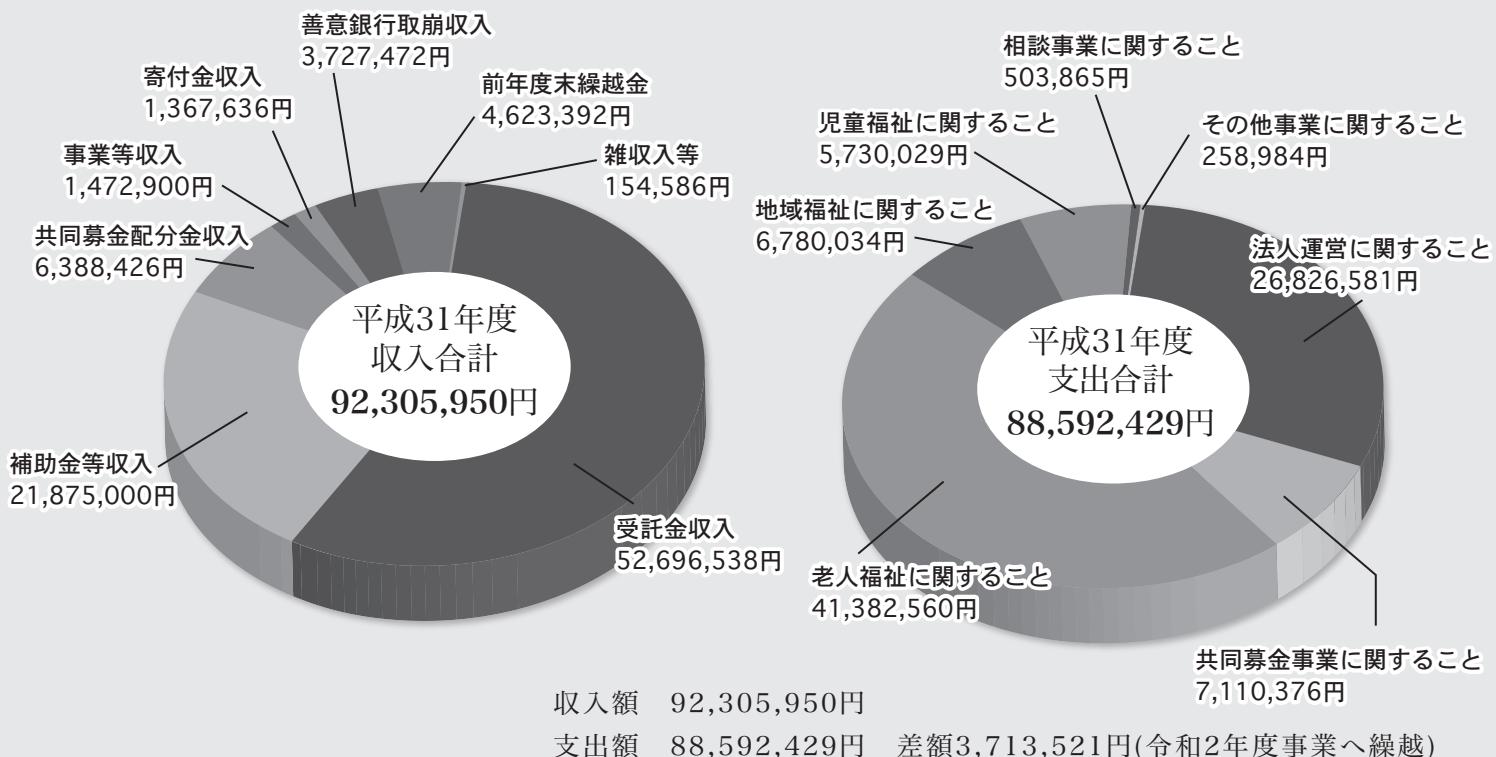


赤い羽根共同募金事業

- 共同募金推進
- 歳末たすけあい運動
- 赤い羽根共同募金自動販売機の設置推進

※この他にも様々な事業を行っています。詳しくはお問合せください。

平成31年度大川市社会福祉協議会収支決算概要



令和2年度 事業計画

～みんなが安心して暮らせる街づくりを目指します～

～基本方針～

近年は、少子高齢化による人口減少、核家族や単身世帯の増加により、人間関係の希薄化及び地域コミュニティの衰退という問題が顕在化しています。また、介護と育児のダブルケア問題や、80代の親と50代の子が同居する生活困窮世帯いわゆる「8050問題」など、複合的な福祉課題の顕在化により地域福祉へのニーズが高まっております。

このような中、既存の公的サービスに頼るのではなく、住民主体の理念に基づき、地域の福祉課題の解決に取り組み、誰もが安心して暮らすことのできる地域共生社会づくりを目指します。



重点目標と取り組み

☆生活支援体制整備事業による「地域の支えあい、見守り活動」の仕組みづくり推進

高齢者の居場所づくりや外出支援、多世代交流や社会福祉法人等の社会資源を活用し、積極的に「地域の支えあい、見守り活動」の仕組みづくりを推進します。

☆災害ボランティアセンター運営体制整備とネットワークの構築

NPO法人日本防災士会久留米支部大川支会協力のもと、各関係機関と連携して災害復旧のためのネットワーク構築、災害ボランティアセンター設置運営マニュアルの整備と運営訓練実施に取り組みます。

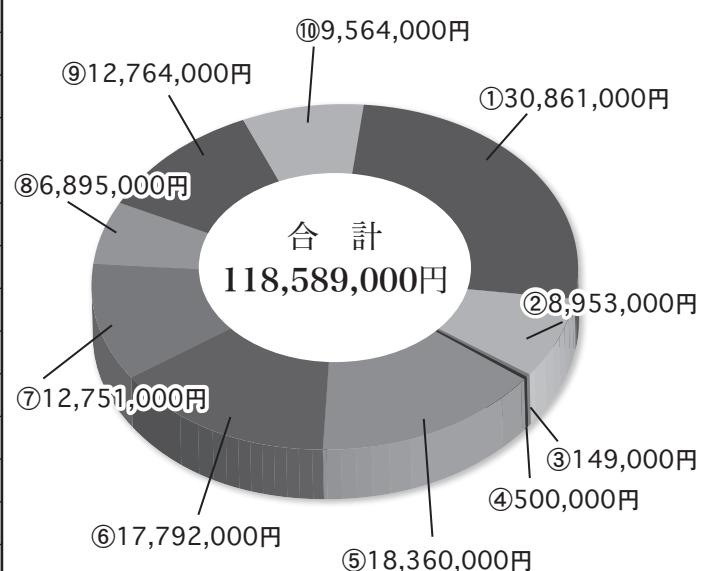
☆社会福祉法人相互連携による地域福祉・福祉教育事業の推進

制度の狭間で苦しむ住民や、課題解決に向け昨年市内社福法人で立ち上げた「大川市社会福祉法人連絡会」の各法人と相互に連携して、地域公益活動の充実を図ります。

令和2年度大川市社会福祉協議会予算概要

(単位:円)

拠点区分		金額
①	法人運営事業拠点区分	30,861,000
② 共同募金 配分金事業 拠点区分	老人福祉活動事業	3,089,000
	障がい児・者福祉活動事業	535,000
	児童・青少年福祉活動事業	1,650,000
	母子・父子福祉活動事業	397,000
	福祉育成・援助活動事業	2,582,000
	歳末たすけあい配分金事業	700,000
③	心配ごと相談事業拠点区分	149,000
④	生活福祉資金事業拠点区分	500,000
⑤	老人福祉センター経営事業拠点区分	18,360,000
⑥	生活支援バス運行受託事業拠点区分	17,792,000
⑦	介護予防事業受託事業拠点区分	12,751,000
⑧	子育て支援事業拠点区分	6,895,000
⑨	生活支援体制整備事業拠点区分	12,764,000
⑩	善意銀行運営拠点区分	9,564,000
合計		118,589,000



「第2次大川市地域福祉活動計画」を策定しました

地域福祉とは

制度によるサービスを利用するだけではなく、地域の人と人とのつながりを大切にし、お互いに助けたり助けられたりする関係や仕組みを作っていくこと。

自助	個人や家族による支え合い・助け合い
互助	地域社会における相互扶助
共助	地域活動やボランティア、地域の事業所や社会福祉法人等による支え
公助	公的な制度としての保健・福祉・医療その他の関連施策に基づくサービス提供



地域福祉活動計画とは

「住民」「地域で福祉活動を行う者」「福祉事業を経営する者」が相互に協力して、地域福祉の推進を目的とする実践的な活動・行動計画として、具体的な行動と関係機関の役割が明示されたものです。

計画期間

2020年度から2029年度までの10年計画です。

計画の基本理念、基本目標

みんなで支え合う笑顔あふれる地域共生社会 大川

基本目標1 人づくり、ネットワークづくりでのまちづくり

基本目標2 情報提供の充実からの安心づくり

基本目標3 安全で安心に生活できる環境づくり

基本目標4 適切な支援につなぐ仕組みづくり

基本目標5 いのちを支える地域づくり

市民の皆様の、ご理解とご協力を、よろしくお願いします！

愛のともしび（香典返し・一般寄付）

(順不同・敬称省略)

寄付者	住所	寄付者	住所
諸富富士子	中古賀	石橋 久智	亡祖母 敏子様
江崎 誠次	紅粉屋	田島千代佳	亡母 順子様
古賀 章浩	上巻	熊本スナ子	亡夫 正様
本村眞由美	津	柏原 勝代	亡夫 康博様
宮崎ユキエ	下牟田口	山口ハツヨ	亡夫 源造様
宮原 伸子	下木佐木	中村 優子	亡父 國雄様
石川佐紀子	津	井口 勝幸	亡母 久子様
江口 恵子	鬼古賀	一般寄付	
平田 正勝	酒見	第15回月華祭実行委員会 常清寺	
近藤 敏子	酒見	指定寄付	
古賀 誠子		市身障協会へ	平田 正勝(亡妻 数代様)
横山 汀			

皆様方からの温かい寄付は地域福祉事業等に役立たせていただきます。

ありがとうございました。

(令和2年1月1日より令和2年6月30日まで)

新型コロナウイルス感染症の影響により 収入が減少された方へ

新型コロナウイルスの影響を受け、休業や失業等により生活資金でお悩みの方に以下の特例貸付を実施しています。(9月末迄実施予定)

- 実施期間は変更になる場合があります。
- 貸付には審査があります。
- 貸付の詳細や必要書類については下記まで
お問合せ下さい。

●緊急小口資金

緊急かつ一時的に生計の維持が困難となった場合に生活費用の貸付を実施(貸付上限、据置期間等の特例)

●総合支援資金

日常生活の維持が困難となった場合に、**原則3月以内の生活費用の貸付**を実施(据置期間、保証人等の特例)

お問合せ：大川市社会福祉協議会(☎86-6556)

● ● ● 費用／無料
場所／大川市社会福祉協議会
相談日／第一・三月曜日(祝日に当たる場合は翌日)
※但し、第三月曜日は予約が必要です。
● 時間／午後1時から午後2時まで
※第三月曜日は弁護士の相談が受けられます。

心配ごと相談



どんなことでも結構です。お気軽にご相談ください。

大川市老人福祉センター



老人福祉センターは、おおむね60歳以上の方が利用できる施設です。
また、当センターでは多くの方にご利用いただくため、福祉無料送迎バスを運行しています。
下記の催し物等を開催し、利用者がお風呂に入り、1日楽しく団らんの場として過ごしていた
だける施設となっております。お友達をお誘いのうえお越しください。
※新型コロナウイルス感染予防の為、3密対策実施中です。安心してご利用ください。
【開館日】毎週火曜日～日曜日 **【開館時間】**午前9時～午後4時
【主な行事】日帰りバスハイク、カラオケ演芸、囲碁、将棋、各種お楽しみ演芸会を
予定しております。
【毎月の行事】健康体操（ケアビクス）第1・3火曜日、木曜日、金曜日の午前中
カラオケ教室 第2・4火曜日、木曜日、金曜日の午前中
【センター利用料金】市内在住：100円、市外在住：200円
職員一同、皆様のお越しをお待ちしております。



送迎バス、施設の利用方法などの
詳細は、大川市老人福祉センター
までお問合せください。

【大川市老人福祉センター】
住所：酒見221-11
☎：86-3400



介護予防事業～ゆうゆう会～



高齢者が住み慣れた地域で「健康」で「いきいき」と日々を楽しく過ごすことができるよう、各公民館等で血圧測定や健康相談・体操・レクリエーション・ゲーム等で楽しい時間を過ごして頂いています。

まだ、参加したことがない方、これから参加してみようと思われた方は各地区ゆうゆう会代表の方にご相談下さい。

職員一同、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

私たちがお手伝いします！
ご不明な点等ございましたら、
ゆうゆう会スタッフまで
お問合せください。



看護師による血圧測定



皆で楽しく健康体操！



ファミリー・サポート・センターおおかわ

今年度より新体制となりました！

ファミリー・サポート・センターおおかわ（以下「ファミサポ」）は、今年で4年目を迎えます。日頃より私たちの活動にご支援、ご協力を賜り、また多くの子育て中のお母さん、お父さん方にファミサポをご活用いただき、会員の皆様には心より感謝申し上げます。

さて、今年は皆様もご承知のとおり、新型コロナウイルスの影響で未だ主要な行事に取り組むことが出来ていませんでした。今後は安全に十分配慮した体制で、8月には「会員交流会」を、10月、11月には「会員養成講座（子育て応援談）」を予定しています。会員以外の方もお誘い合わせのうえ、ぜひご参加ください。

当センターでは「子育てを手伝ってくれる方」「子育てを手伝ってほしい方」の会員登録を募集しています。これまでに300名以上の方の登録があり、ファミサポ事務所や預かりの場では、毎日のように子どもたちとスタッフの笑顔が絶えない楽しい雰囲気に包まれています。

詳細は下記までお問合せください。



ファミリー・サポート・センターおおかわ
(大川市社会福祉協議会内)
〒831-0005
大川市大字向島1840-2
TEL/FAX 0944-86-6588
E-mail:syakyou-fc@kumin.ne.jp

生活支援バス～おおかわ愛のりバス～

私たちが皆さんを安全にご案内します！
コロナ対策も徹底していますので、
安心してご利用ください。



生活支援バスは、皆様のおかげで8年を迎え高齢者や障がい者の「足」として大川市内を運行しています。市内への買い物や金融機関、病院等の交通手段として各地区週3回ずつ、元気に安全に皆様のお役に立てるよう運行しています。

今般の新型コロナウイルス感染拡大防止策として、毎日車内消毒を実施し、待機中は車内を換気させ、感染予防に努めています。

また、利用者の方には乗車時のマスク着用をお願いしています。走行中も「密集・密閉・密接」の3密を避け、車内での会話もできるだけお控えいただきますようご協力の程お願い致します。ご不明な点等ございましたら、お気軽にお問合せ下さい。



生活支援体制整備事業



木室たんぽぽの会 「イキイキお出かけツアー」



地域を回っているなかで、外出できない方がたくさんおられることを知りました。そして「一緒に外にお出かけしたい!」という思いが強くなり、このツアーを企画しました。

ご自宅や集合場所にお迎えに行き、道の駅や南関いきいき村で、一緒に買い物をしました。自分で見て選んで買い物でき、イキイキとされていました。

イボ・胃・性腰・歯・命・耳・手足・目など、体にまつわる八つの神様ご利益巡りも行いました。

同じく、ドリームたぐちでも企画し、大変喜ばれました。

今年度は、まだ開催していない地域でも開催したいと思います。外出できない方々が、この外出を機にイキイキと元気になつて頂けたら嬉しいです。



私たちがおき伝え
します(^^♪



大川市社会福祉法人連絡会

大川市で事業展開する社会福祉法人(13法人)が、地域づくりに連携して貢献するため令和2年1月設立しました。

本会が会長(事務局)を担います。

- (1)市内社会福祉法人相互の情報交換、研鑽、交流、協働の推進
- (2)地域における公益的な取組み
- (3)ふくおかライフレスキュー事業
- (4)関係官公庁ならびに関係機関との連携、協働に関する事業



J A 福岡大城様から連絡会へ
食品を寄贈して頂きました。

高齢者福祉

低所得者
福 祉

児童福祉

地域福祉

障がい福祉

分 野	参 加 社 会 福 祉 法 人
地 域 福 祉 低所得者福祉	大川市社会福祉協議会
高 齢 者 福 祉	道海永寿会・大川医仁会 大川鶴唳会・高邦福祉会
児 童 福 祉	清力会・田口福祉会 風浪宮福祉会・木室保育園 小保福祉会・川口福祉会 大野島福祉会・高邦福祉会
障 が い 福 祉	大川市福祉会・道海永寿会